



末梢血および新鮮凍結組織より抽出されたDNA画分には高分子量のDNAが検出されるが、パラフィン包埋組織切片においては、組織のホルマリン固定によりDNAの断片化の現象を引き起こすため、数百bp程度の長さのDNAのみ検出され、泳動するとスメアー状になって検出される。

- MW : 分子量マーカー
- B : 末梢血より抽出したDNA
- T : 新鮮凍結組織より抽出したDNA
- F1 : パラフィン切片より抽出したDNA
- F2 : パラフィン切片より抽出したDNA

## ●ホルマリン固定パラフィン包埋組織切片より抽出したDNAの電気泳動像